

* 小学校中学年時代を中心に、その前後の小学校低学年時代や高学年時代の内容も参考にしながら、子供を温かく見守ってあげるとよいのではないのでしょうか。

勉強の伸び方

勉強の仕方は年とともに変わる

小学校 低(1、2)学年時代	小学校 中(3、4)学年時代	小学校 高(5、6)学年時代	中学校時代	高等学校時代
<p>1 <u>言われたことをするのがうれし</u>い。 ・先生や親の言い付けを素直に聞いて忠実に実行し自分勝手ができない。</p> <p>2 「しかれる」から「悪い」と思い、「<u>ほめられる</u>」ので「よい」ことと思う。 ・原因と結果が逆で判断の基準は親や先生に求める。</p> <p>3 <u>注意の持続時間は15分ないし30分</u>くらいである。 ・からだをじっとさせて話を聞くことが苦手。 ・注意は一時的、一時的。</p> <p>4 成績については「大きい、小さい」「早い、遅い」「多い、少ない」の評価しかできなくて、<u>質的なことはわからない</u>。 ・じょうず、へた、よい、悪い、しっかり、ぼんやり、などの質的なことはわからない。</p> <p>5 <u>時間の観念がない</u>ので約束や計画がたてられない。 ・よく気をつける、しっかりやる、という抽象的な言葉の約束は、<u>内容がはつきりしないとすぐ忘れてしまう</u>。</p> <p>6 自分のしたことの<u>説明や反省ができない</u>。 ・未来だけがあって、過去がない生活。 ・夜になれば、もう朝のことは忘れてる。</p>	<p>1 言われたことより、<u>自分で考えてしたくなる</u>。 ・素直にやるのが少なくなり、口答えが出てくる。 ・自分がやろうとすることは、<u>真剣にやる</u>。</p> <p>2 自分で<u>判断できる</u>ようになる。 ・親の考えに無条件では<u>承認しない</u>。 ・友達を大事にする。</p> <p>3 熱中しだすと、<u>時間を忘れる</u>ことがある。 ・あらゆることに興味を持ち、時間も忘れる。 ・夕暮を忘れて熱中するようなことも多い。</p> <p>4 <u>求知心が盛ん</u>になる。 ・何でも見たがり、何でも聞きたがる。野次馬的。 ・機械的な暗記力は一生のうちで最も強い。</p> <p>5 個性的な興味が出てきて、何らかの<u>コレクション(収集)</u>を始める。 ・切手、人形、石、貝・・・ ・野球選手、力士のことに詳しくなったりする。</p> <p>6 行動が<u>活発となり冒険を好み、行動範囲も広がる</u>。 ・けがの数は3年生が一番多い。 ・力の強いものに人気が集まる。 ・最も落ち着きのない年頃。</p> <p>7 ほめられたり、しかられたりすることに<u>敏感</u>となる。 ・ほめられると有頂天、しかられるとしよげる。 ・あだてにのる。</p>	<p>1 知識を得るために<u>本を読んだり参考書を利用したり</u>することができる。 ・学習に目的を持ち、専門の知識を持つ者も出てくる。 ・読み物が高度化し、分化する。</p> <p>2 論理的思考ができ、<u>頭を使うことを喜ぶ</u>。 ・考え方が複雑になり、口の上で負けることを嫌がる。 ・十分頭をわってあいて、<u>自信をつける時期</u>。</p> <p>3 特定の人物に<u>あこがれる</u>。 ・映画俳優、スポーツマン、歌手にあこがれ、特定の人物をひいきにし、<u>そのような人物になりたいと思う</u>。 ・親の欠点が目につき批判する。 ・けんかは、理屈の言い合いが多い。</p> <p>4 学級の中で、<u>勉強の位置</u>がわかる。 ・主観を入れず、公平に成績、人物評価ができる。 ・自分の力の程度がわかる。 ・「今できなくても、そのうちできる。」と希望を捨てず、<u>決意を示すこともある</u>。</p> <p>5 <u>集団意識が強くなる</u>。 ・友だちや学級で決めたことを重視し、そこからはずれないよう努力する。 ・責任ある地位につくと忠実に果たそうとする。 ・先生不在のとき、競かに過ごせる。</p> <p>6 自分の考えを<u>筋道をつけて話すこと</u>や、<u>したことについて詳しく説明</u>することができる。 ・言うこと、することにかわいげがなくなり、大人びてくるので<u>生意気に思われることが多くなる</u>。 ・言い訳、言い逃れができるようになる。 ・記憶が確かになり、時間的な順序にしたがって説明もできる。</p>	<p>1 目的のために<u>生活の統制</u>ができる。 ・人にまどわされず自分の生活をする。 ・弟、妹が騒ぐことにもじまされず自分の勉強ができる。</p> <p>2 親の干渉をきらい、自分で判断し、<u>自分一人で行動しようとする</u>。 ・家の中でも自分だけの生活をしたがる。 ・指図を嫌う。 ・持ち物、着る物に注文が多くなる。</p> <p>3 <u>先生以外に権威を認めるようになる</u>。 ・先生に対する批判が厳しくなる。 ・先生のあだ名、呼び捨てをする。 ・「この本にはこう書いてある。」とひそかに別の考えを持つ。</p> <p>4 一人前に扱われようとし、<u>子供扱いにされることを嫌う</u>。 ・親と一緒に歩くことを嫌がる。 ・自分の存在を示せるような誇るべきものを持ちたくなる。</p> <p>5 情緒が不安定で、<u>機嫌の良い時と悪い時との差が極端</u>になる。 ・わかってもらえないもどかしさを強く感ずる。 ・感情の動きが激しくなる。</p> <p>6 自分の能力について<u>客観的に考えることができる</u>。 ・自分の努力を反省したり、評価したりできる。 ・進学校などの見当がつけられる。</p>	<p>1 生涯の理想が芽生え、それにより進路を決定する。 ・友達との話し合いや教師の示唆による影響力は大きい。 ・能力と努力によって、具体化への道をつかもうとする。</p> <p>2 自分の生活に父母が邪魔になると思うようになり、<u>親とわかれた独立の人生</u>を考える。 ・父母と顔を合わせる機会を少なくしようとする。 ・自分への理解を父母以外に求める。</p> <p>3 信頼する先生や書物を求め、そこから<u>真剣に何かを得ようとする</u>。 ・一生を左右するような教訓をこの時期に読書などから得る。</p> <p>4 人生の目的に懐疑し、煩悶し、また社会問題にも関心を持つようになる。 ・人生を考え、社会問題、政治問題に関心を持つ。 ・親の手におえない時代を迎える。</p> <p>5 勉強以外に高尚な趣味が出てくる。 ・音楽、絵画、写真などかなり金がかかり、技術を要するものに興味を持ち、それが一生の趣味となることが多い。</p> <p>6 異性への関心は、いろいろな面に影響を与える。 ・特定な異性に関心を持つ。 ・自制力のある者は、勉強、運動面で昇華し、努力する。</p>